

OPOS(.NET 版)はらくぽス Next を使用しないときは必要ありません



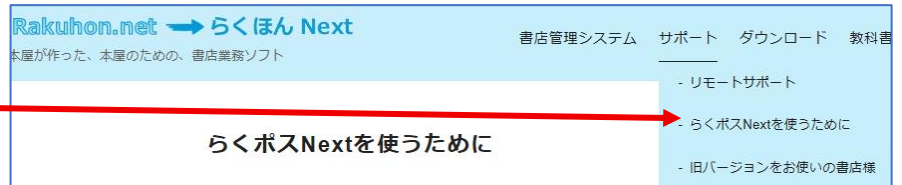
OPOS (.NET 版) のインストール

- らくぽス Next でレシートプリンター、ドローア、カスタマディスプレイを動作するためのプログラムです

Microsoft POS for Net のインストール

1. らくほんねっとホームページを開き (Google 等で「らくほんねっと」検索) メインメニューのらくほん Next をクリック

- ①. サポート > 「らくぽス Next を使うために」を順にクリック



- ②. 「Microsoft OPOS for NET のダウンロード」をクリック

OPOS (.NET版) とは

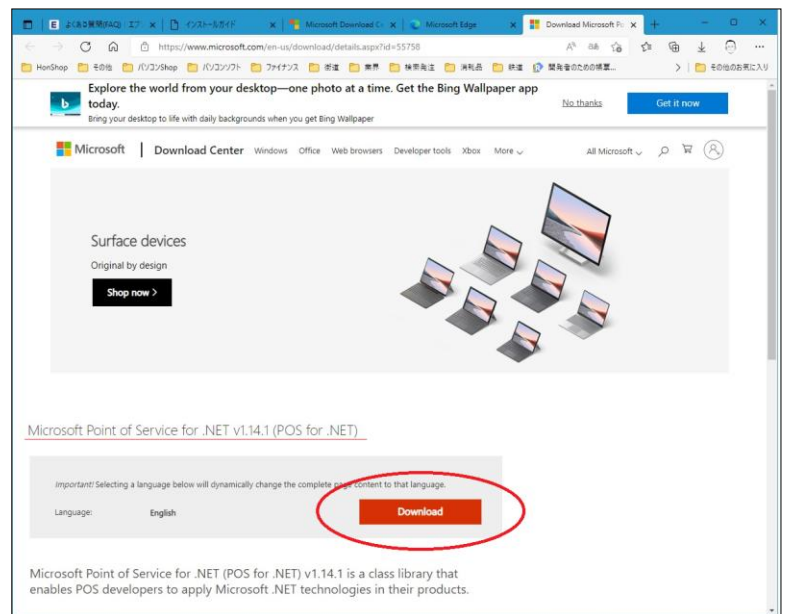
- らくぽスNextでレシートプリンター、ドローア、カスタマディスプレイを動作するためのプログラムです

OPOS (.NET版) のインストール

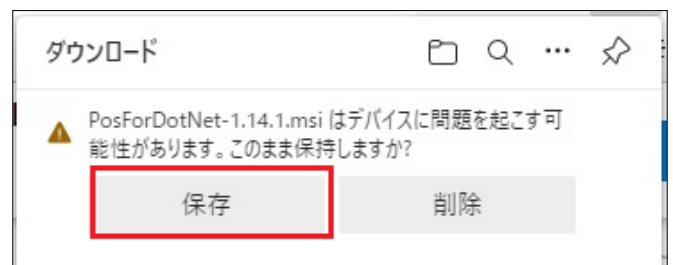
- らくぽス導入マニュアル (OPOS.NET版) ←ダウンロード
- Microsoft POS for Netのダウンロード ←マイクロソフトHPからダウンロード
- EPSON OPOS (.NET版) のダウンロード→ [ダウンロード先はメールにてお問い合わせください](#)

2. マイクロソフトの英語版ページが開きます。
Microsoft Point of Service for .NET v1.14.1 (POS for .NET)と書かれていることを確かめて (下線部の数字は変わります) 「Download」をクリックします。

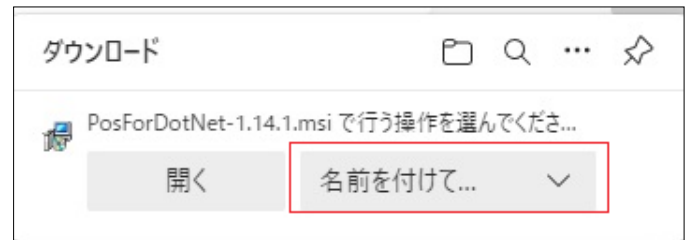
右図は MicrosoftEdge です。ブラウザやパソコンのセキュリティ設定により違う場合があります。



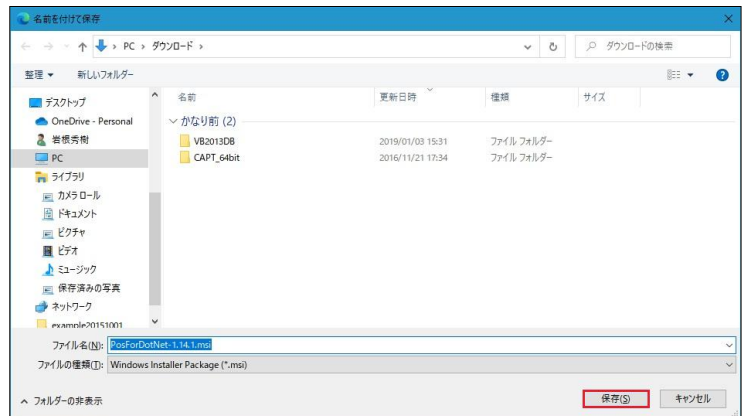
3. (右図) ブラウザの右上にダウンロード画面が開きます。(開かない場合は「・・・」をクリック) 「保存」をクリックします。



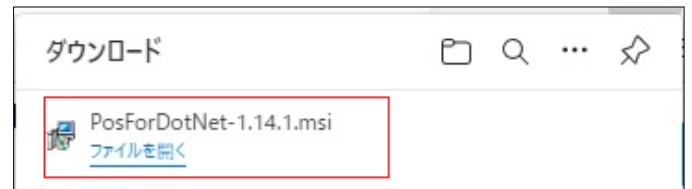
- 「名前を付けて保存」を選びます



- 適当なフォルダ（通常は PC→ダウンロード）に保存します



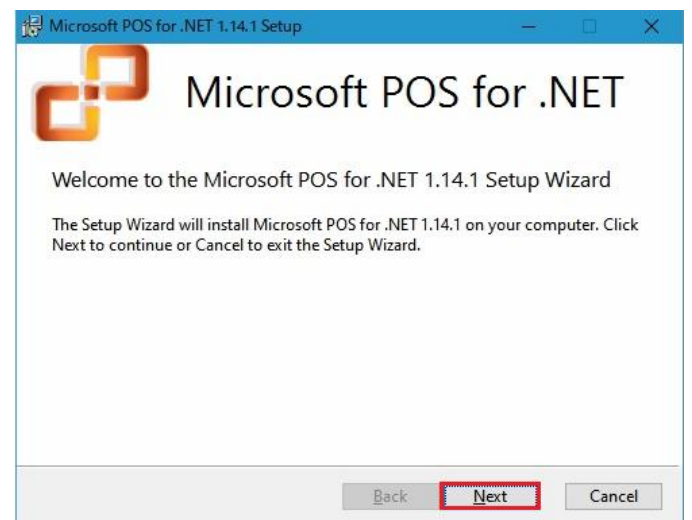
- 「ファイルを開く」をクリックします



- 「実行」をクリックします



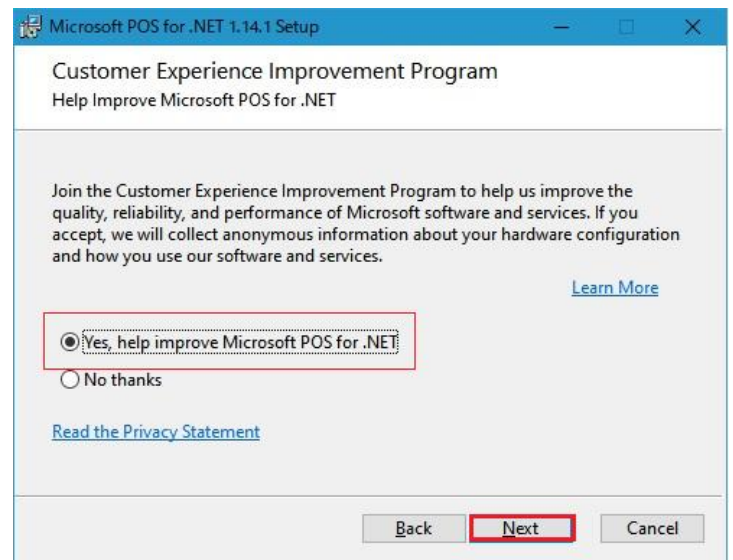
- インストールプログラムが開きます。
「Next」をクリックします



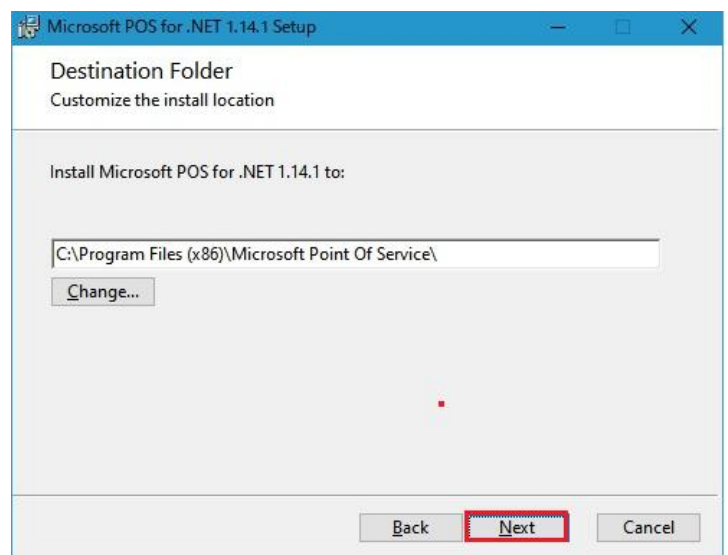
9. 「I accept the terms in the license agreement(ライセンス契約書に同意します)」にチェックを付けてから「Next」をクリックします



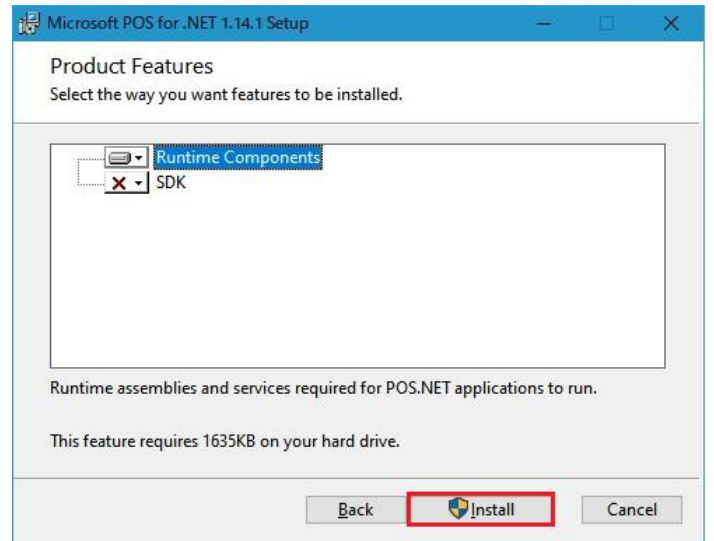
10. 「Yes, help improve Microsoft POS for .NET」にチェックして「Next」をクリックします



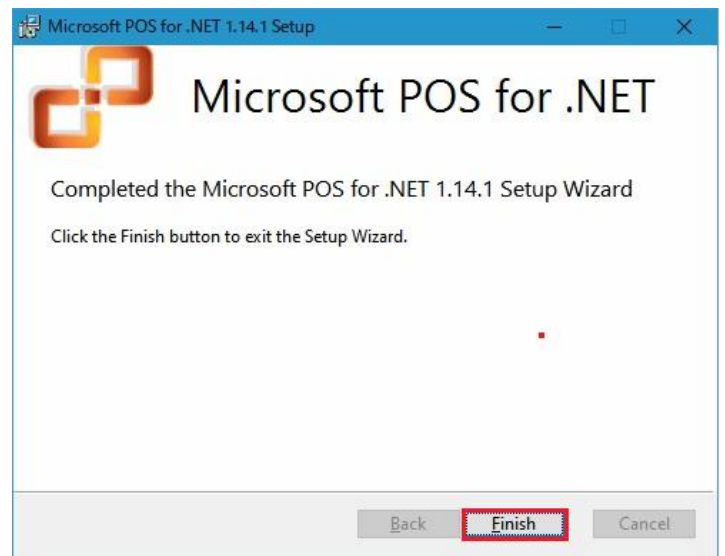
11. インストール先を指定（そのまま変更しない）して「Next」をクリックします



12. 「Install」をクリックします



13. 「Finish」をクリックします
次のOPOSのインストールへ進みます



EPSON OPOS ADK(.NET 版)のインストール

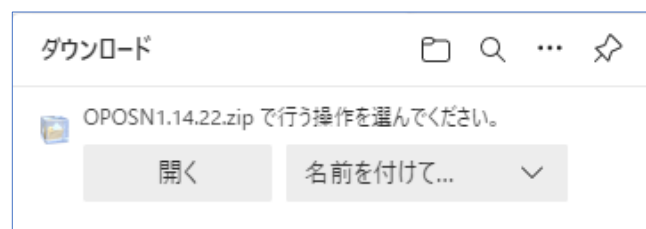
14. EPSON OPOS のダウンロード URL はレシートプリンター品番 (TM-T8800 ← 88 以下の番号)、接続方法 (USB、シリアル)、OS (Windows11 等) により異なります。
お使いのレシートプリンター品番、接続方法、WindowsOS 記載の上、メールアドレス support@rakuhon.net までお問合せ願います。
15. メール記載の EPSON OPOS ADK(.NET 版)ダウンロード URL をクリック。
メールソフトによっては、「外部 Web サイトへ接続しますか？」等の確認メッセージが表示されますので進めてください

16. ドライバー・ソフトウェア「ドライバー・ソフトウェア基本情報 ((.NET 版) EPSON OPOS ADK)」ダウンロードページが開きます。
- 使用許諾書を確認の上、「使用許諾に同意してダウンロード」をクリックします

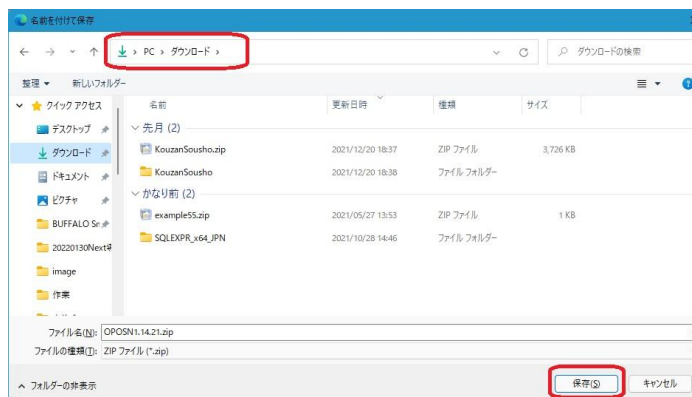


17. 「名前を付けて保存」をクリックします

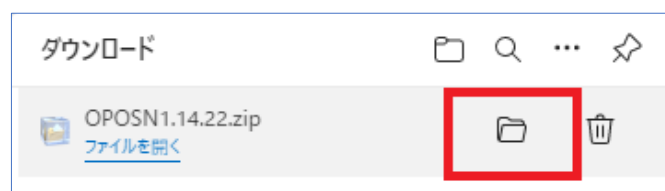
以下、図や説明文記載の OPOS バージョン (OPOS0.00.00 ← の〇の箇所) はその都度変わります。



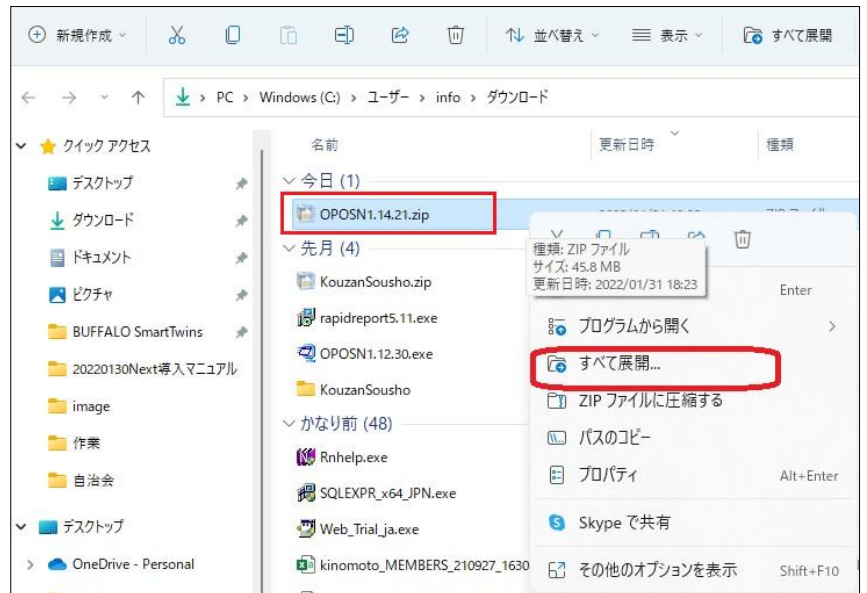
18. 保存フォルダを確認して（通常は変えない）「保存」をクリックします



19. フォルダマークをクリックします



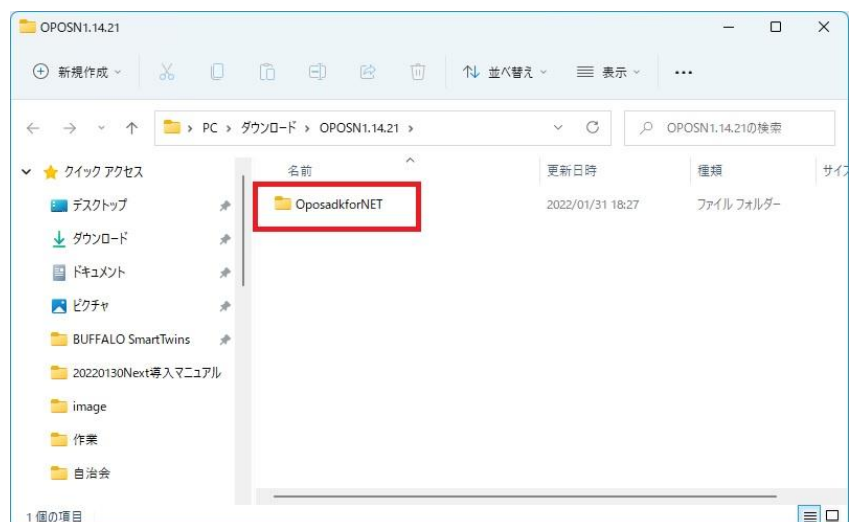
20. ダウンロードした「OPOSN1.14.22.zip」をマウスで右クリックして「すべて展開」を左クリックします



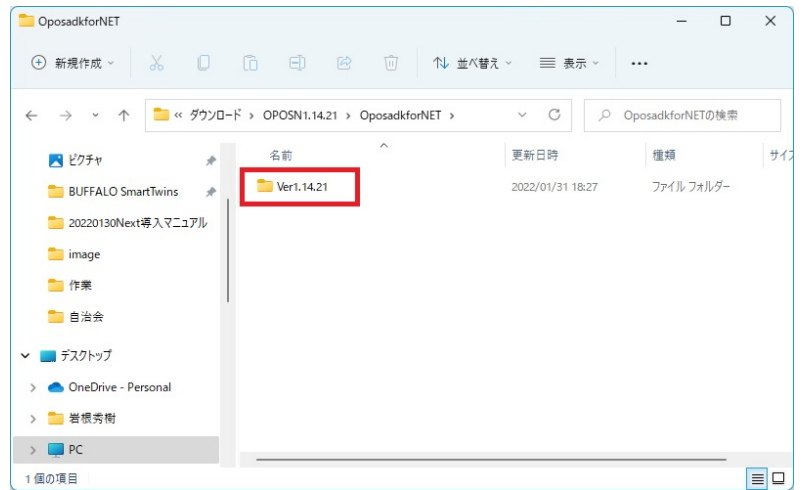
21. 「完了時に展開されたファイルを表示する」にチェックして「展開」をクリックします



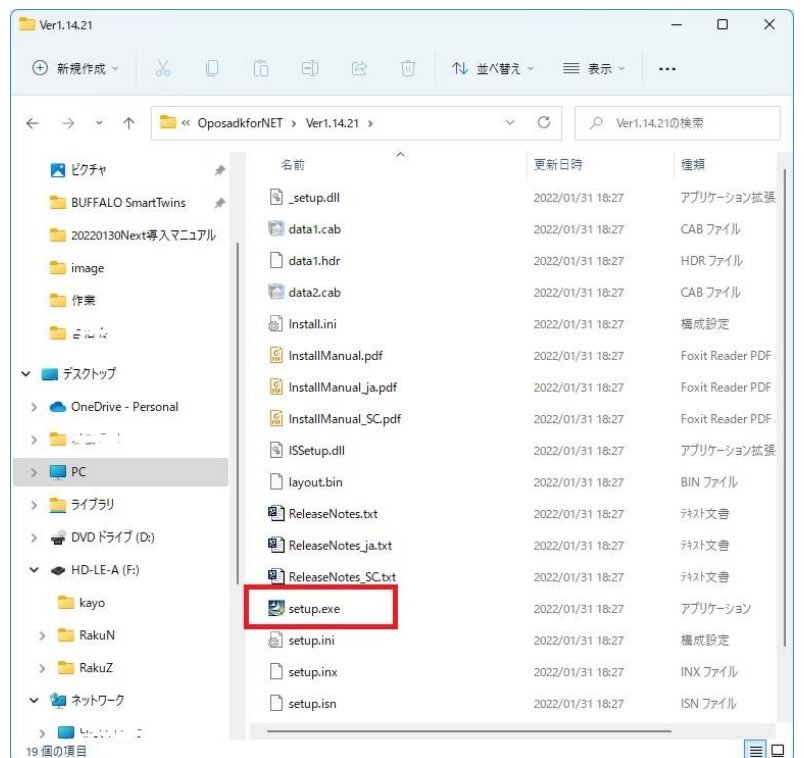
22. 「OposadkforNET」をダブルクリックします



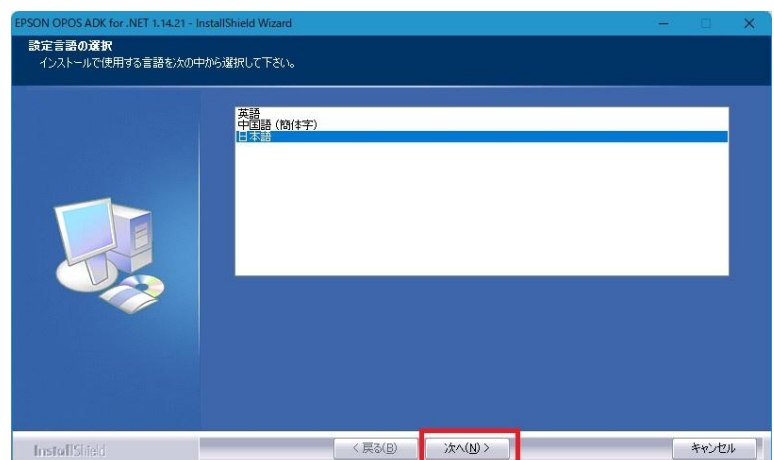
23. 「Ver1.14.22」をダブルクリックします



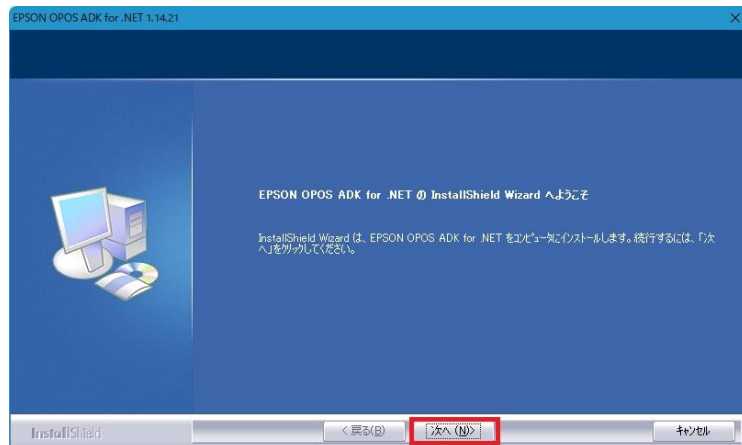
24. 「setup.exe」をダブルクリックします



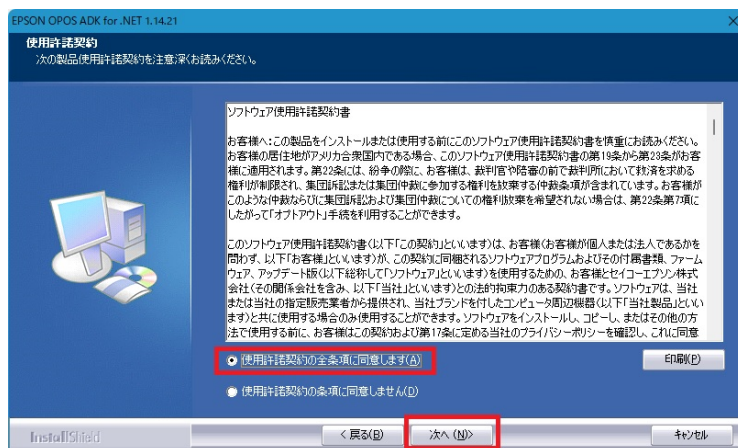
25. インストールプログラムが開きます。
「日本語」が選ばれていることを確認して「次へ」をクリック



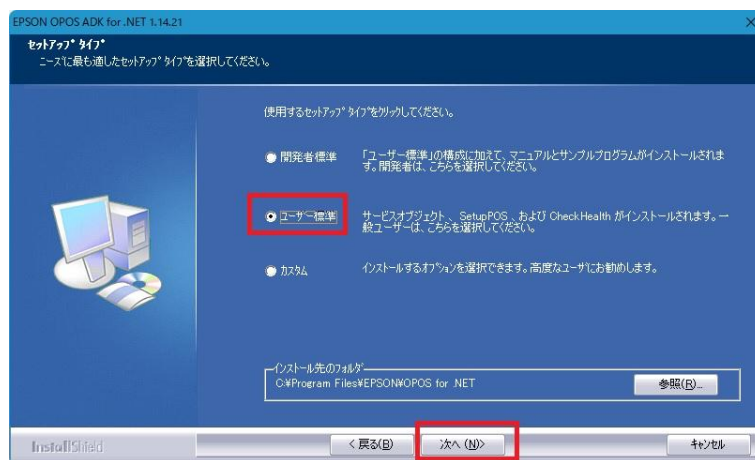
26. 「次へ」をクリック



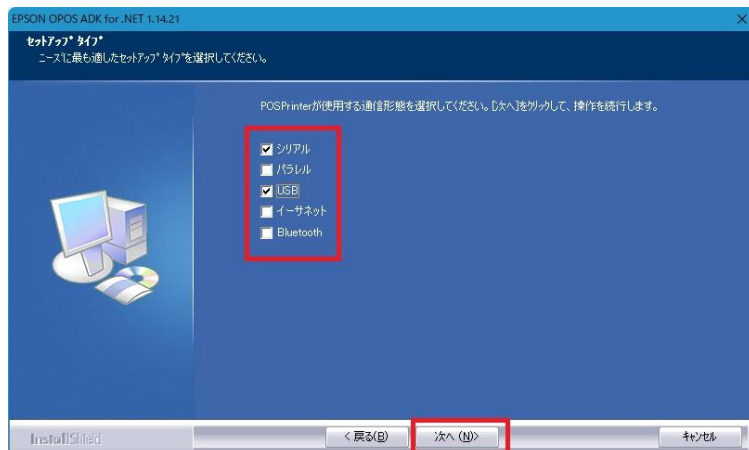
27. 「同意します」にチェックして「次へ」をクリック



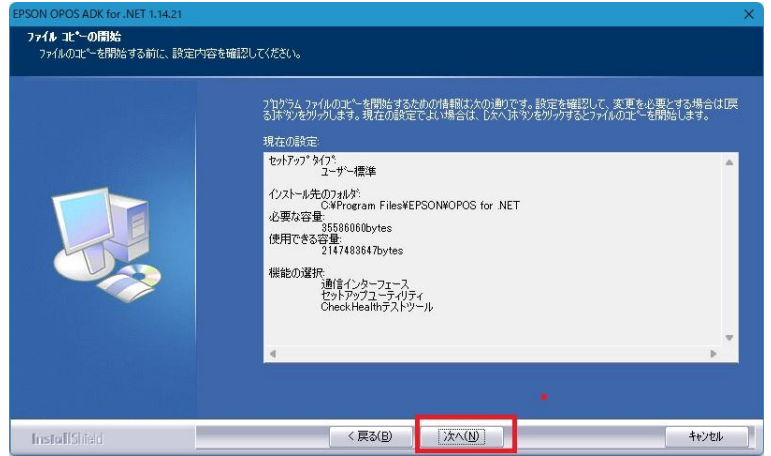
28. 「ユーザー標準」にチェックして「次へ」をクリック



29. レシートプリンターやドローアの接続形態に応じて「シリアル」か「USB」にチェックして「次へ」をクリック
(わからない場合はとりあえず「シリアル」と「USB」にチェック)



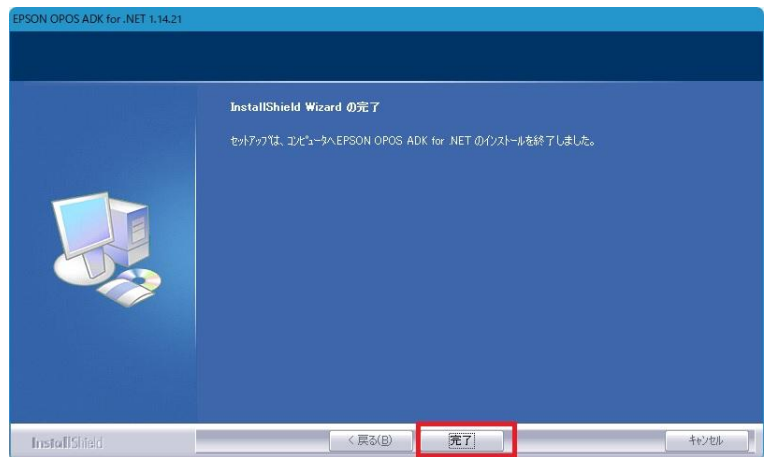
30. 「次へ」にチェック



31. 「完了」をクリック

次はOPOSを開いて接続機器を設定します

レシートプリンター、カスタムディスプレイなどの接続機器の電源を入れてください



EPSON OPOS ADK for .NET SetupPOS の設定

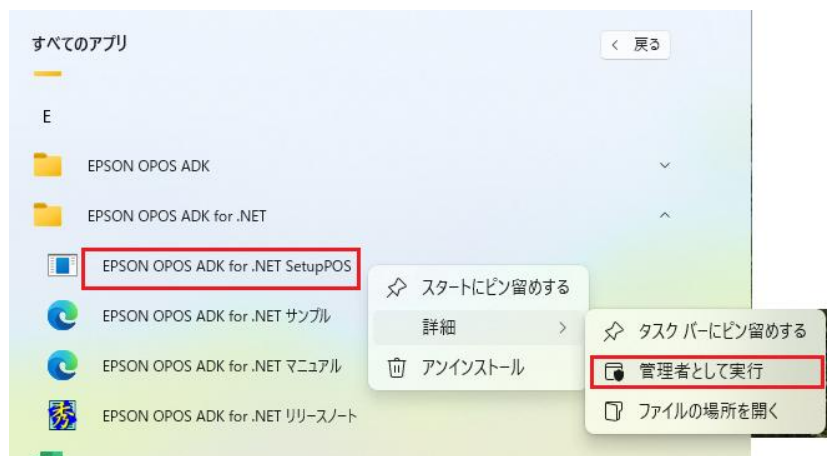
32. すべてのアプリから

「EPSON OPOS ADK for .NET」



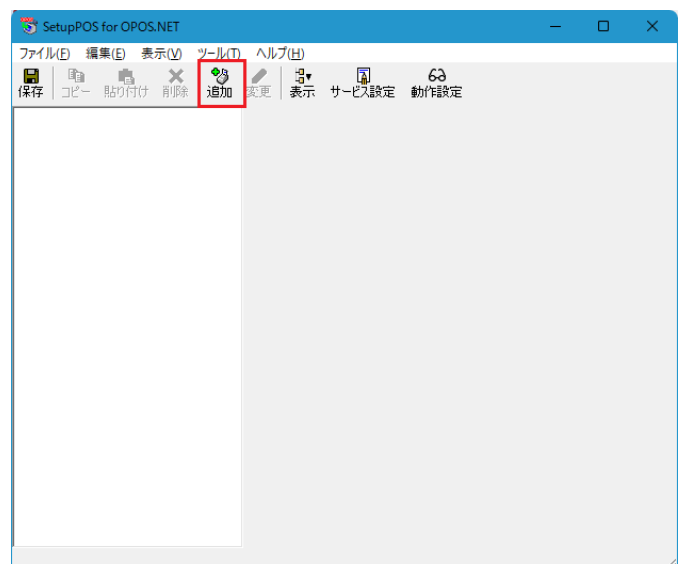
「EPSON OPOS ADK for .NET setupPOS」をクリック

「権限がありません」と表示された場合は、右図のように右クリックした後に「詳細」→「管理者として実行」をクリック



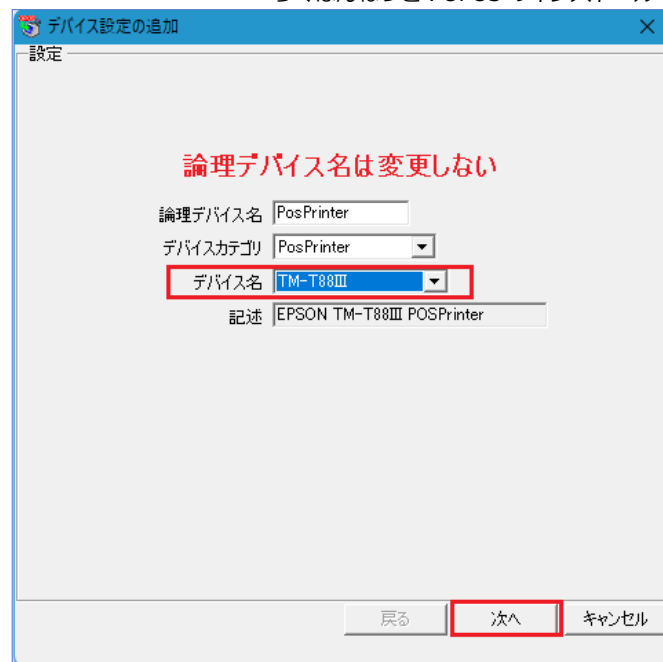
33. SetupPOS for OPOS.NET が開きます。

「追加」をクリックします

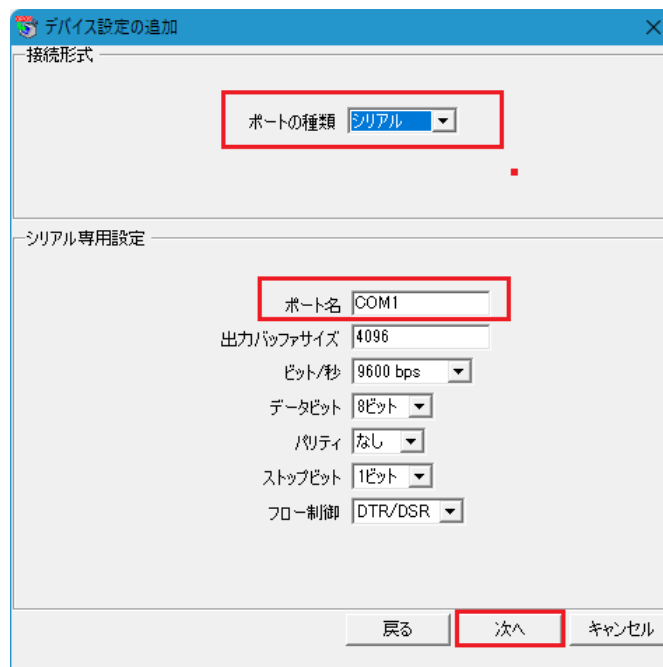


34. 「デバイス設定の追加」画面が開きます
- デバイス名のリストから実際に使用されている機種名に合わせて「TM-T88Ⅲ」「TM-T88Ⅳ」「TM-T88Ⅴ」「TM-T88Ⅵ」のいずれかを選択します。
- 論理デバイス名は変更しません。

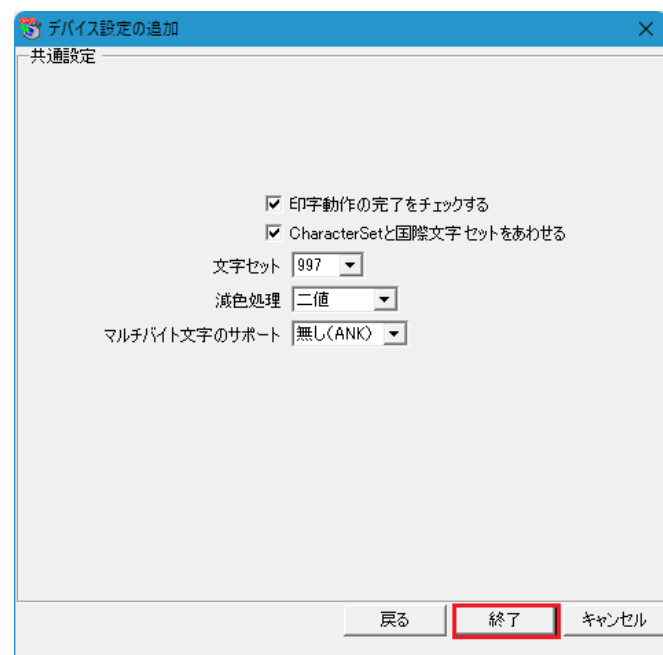
「次へ」をクリック



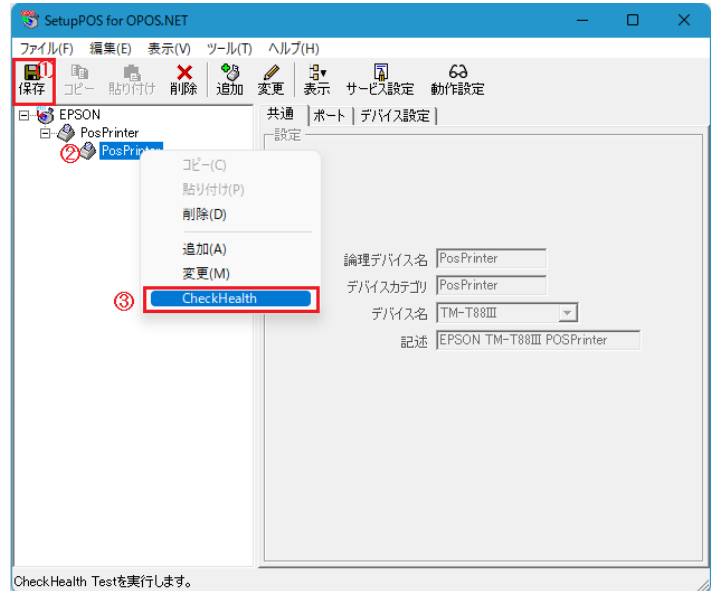
35. 接続形態に合わせてポートの種類を「シリアル」もしくは「USB」と設定
- 必要によりポート名を設定した後に「次へ」をクリック



36. 「終了」をクリック

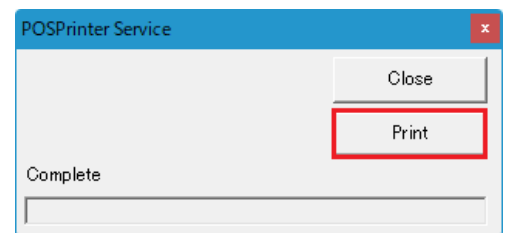


37. 「保存」をクリック①した後に、「PosPrinter」を右クリックし②、「CheckHealth」を左クリック③

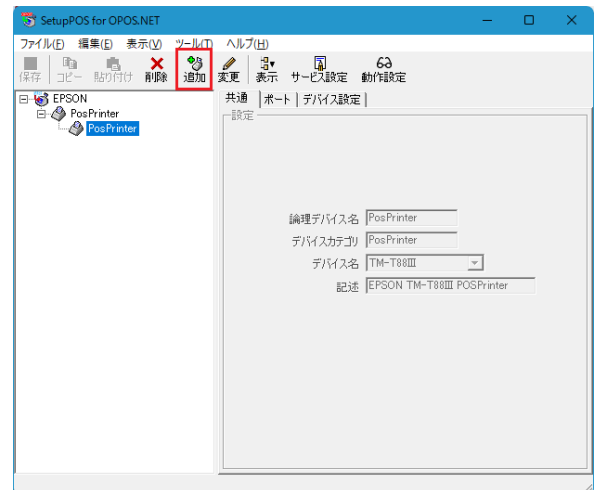


38. 「Print」をクリックするとレシートプリンターにテスト印字されます。

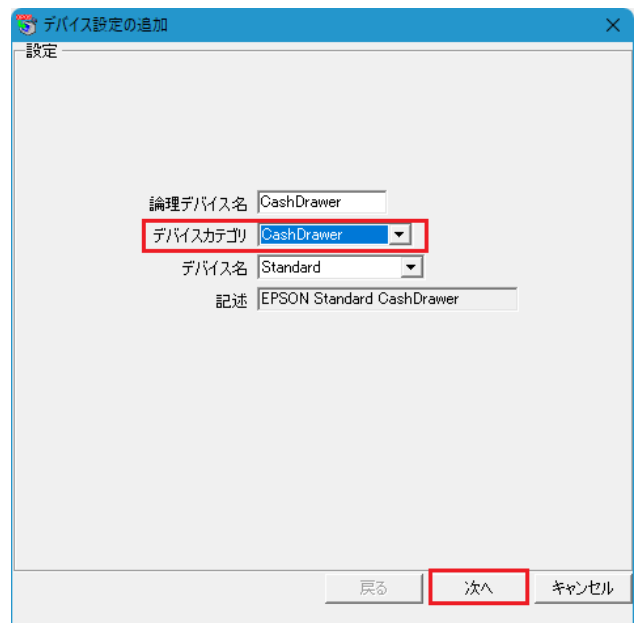
「Close」をクリックして閉じます



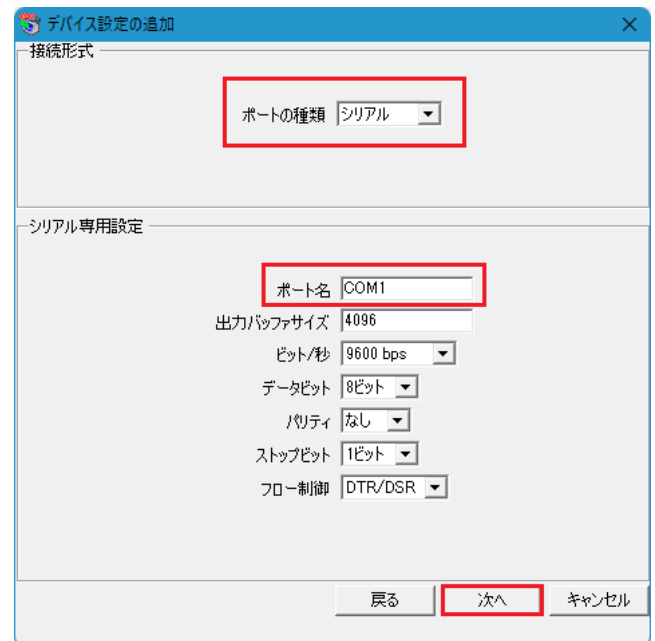
39. 「追加」をクリックします



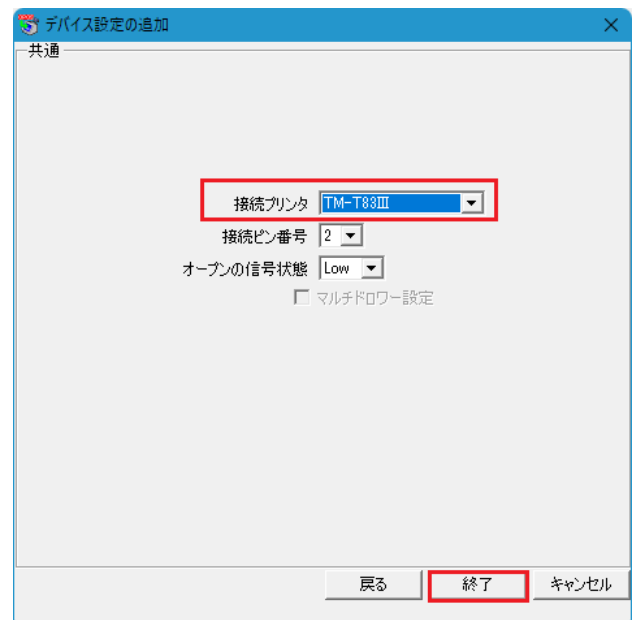
40. デバイスカテゴリから「CashDrawer」を選び「次へ」をクリック



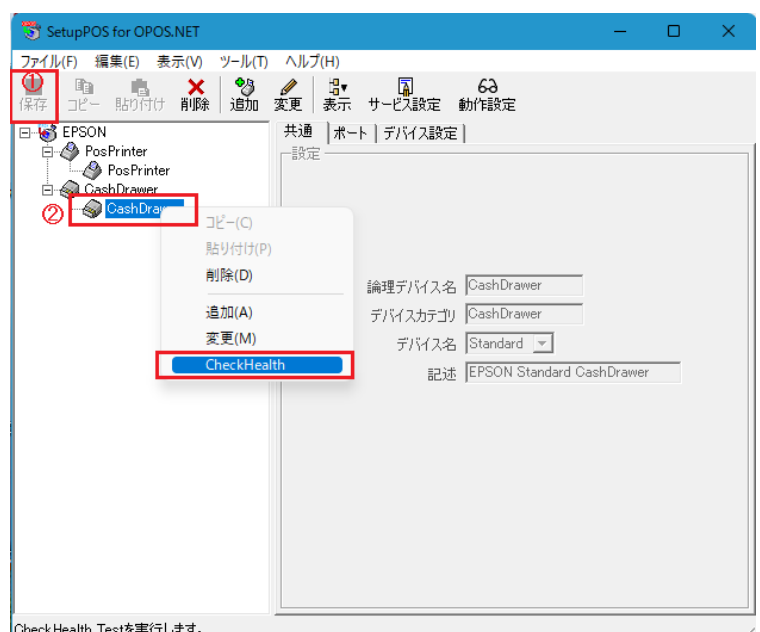
41. ポートの種類を設定、(必要によりポート名も設定)「次へ」をクリック



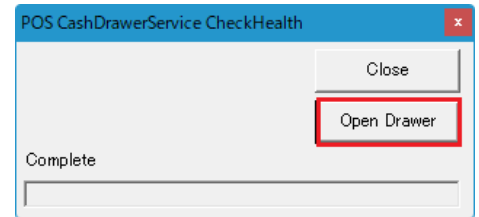
42. 接続プリンタを 33 で設定した機種番号を選んで「終了」をクリック



43. 「保存」をクリック①した後に、「CashDrawer」を右クリックし②、「CheckHealth」を左クリック③

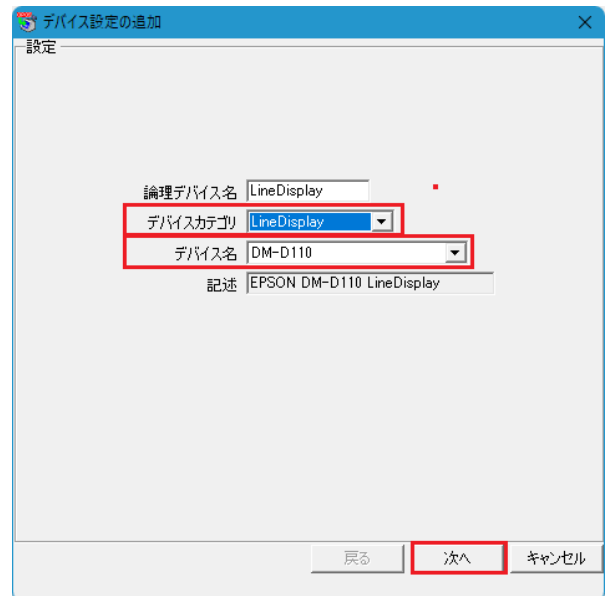


44. 「Open Drawer」をクリックしてドローアが開くかを確認します。
「Close」を押して閉じます

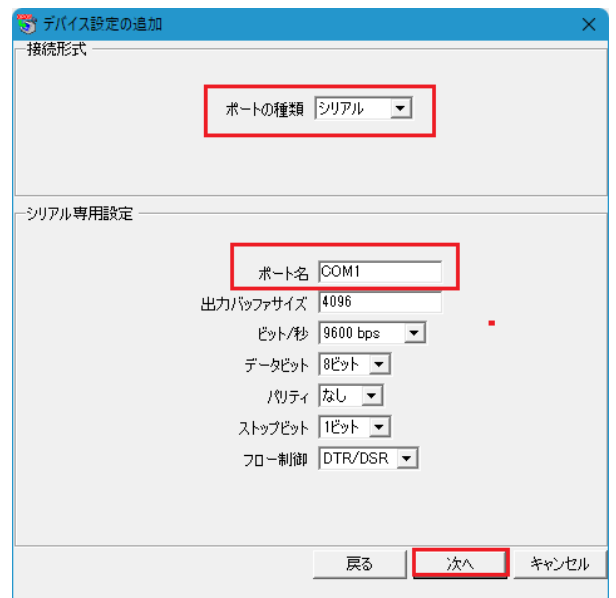


44～47 はカスタマディスプレイを接続する場合
接続しないときは48へ

45. 今までと同様に「追加」をクリックすると「デバイス設定の追加」画面が開きます。
デバイスカテゴリから「LineDisplay」を選択し、デバイス名から「DM-D110」を選び「次へ」をクリック



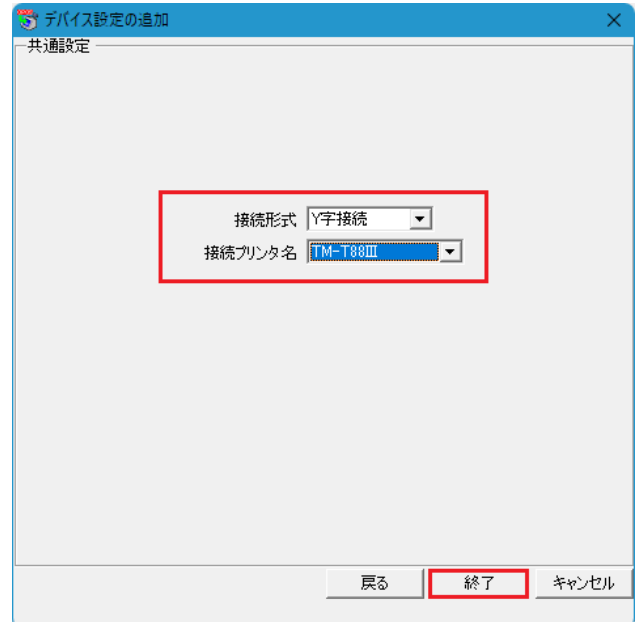
46. ポートの種類を選択し、必要によりポート名を設定して、「次へ」をクリック



47. 実際の接続形態に即して接続形式と接続プリンタ名を選択します。

シリアル接続の場合は「Y字接続」

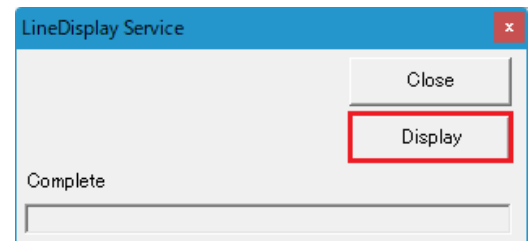
「終了」をクリック



48. 36 や 42 と同様に「保存」をクリックした後に「LineDisplay」を右クリックし「CheckHealth」を左クリックすると LineDisplay service 画面が開きます。

「Display」をクリックするとテスト文字（英語）がディスプレイに表示されます。「Close」で閉じます。

これで OPOS.NET の設定は完了しました。



らくポス Next 起動ショートカットの作成

49. デスクトップにある「らくデータ Next」のアイコンをダブルクリックします

(クライアントPCの場合)「らくほん Next のサーバーをこのパソコンに変更しますか?」と表示された場合は「はい」を選びます。



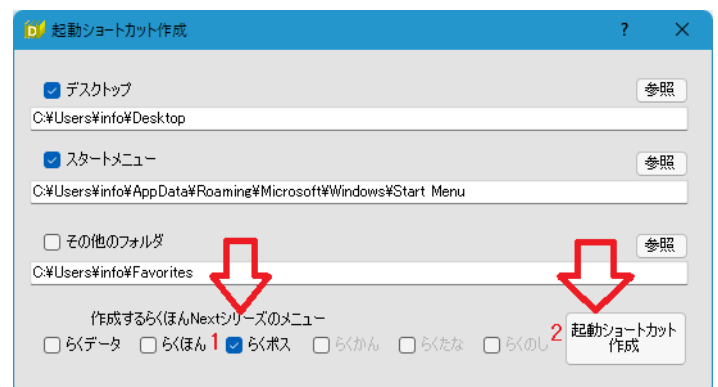
50. らくデータ Next メニューの「ショートカット」をクリックします。



51. 作成するらくほん Next シリーズのメニューで

- ①. 「らくポス」にチェックして
「らくデータ」「らくほん」のチェックを外す
 - ②. 「起動ショートカット作成」をクリック
- これで起動ショートカットは作成されました。

(クライアント PC の場合) らくデータ Next のメニューから「サーバー変更」を選び、サーバーパソコンの設定をやり直してください。

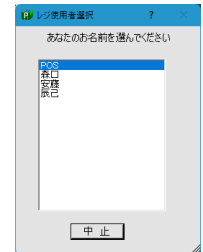


らくポス Next の起動

51. デスクトップの「らくポス Next」をダブルクリック、もしくはスタートメニューの「らくポス Next」を選びます。



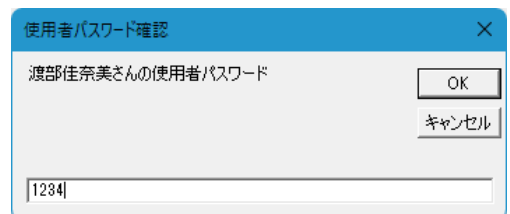
52. レジ担当者選択画面が開きます。



管理者権限所有担当者にリンクしたレジ使用者を選ぶと使用者パスワード入力画面が開きます。使用者パスワードはらくほん Next の担当で登録した値です。

※担当者とレジ使用者のリンクとは

らくポス Next のレジ担当者設定画面で設定した外商担当者（右図）が、らくほん Next の担当者設定でパスワード登録されていると、パスワード確認が必要になります。



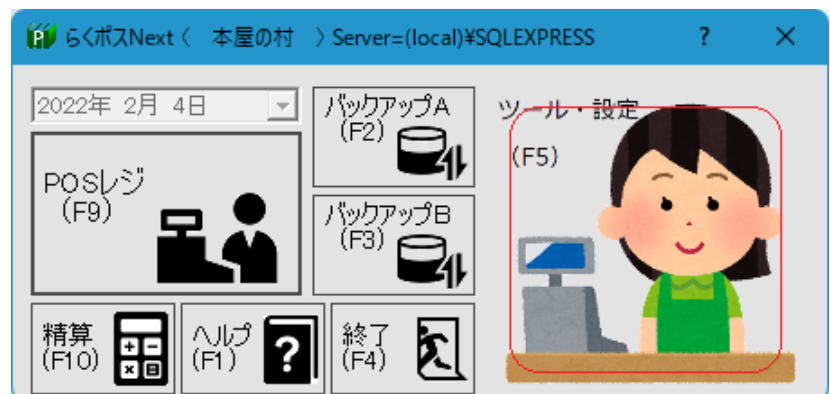
53. メニュー画面の切替

初期メニュー画面

初期メニュー画面（右図）で

- F5 キーで⇒
- イラスト（左図赤枠内）ダブルクリック⇒

すると、設定メニュー画面（右下図）に切り替わります



設定メニュー画面



54. 設定処理

①. POS 設定

らくほん Next との連携、レジ処理、レシート、商品券、ポイント、預り証、ラインディスプレイ、客層、レジ担当者など、らくぽス Next の各処理の設定



②. メッセージ

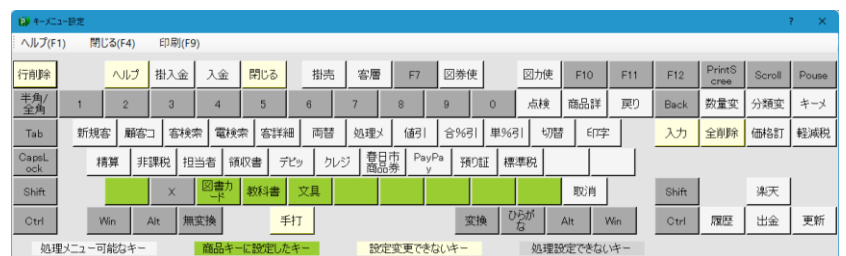
レシートに印字するメッセージの設定



③. キーメニュー

レジ画面のキーメニューで使う、どのキーにどの処理を割り当てるかを設定。

ボタンメニューでは、キーメニュー設定を元にカスタマイズします。



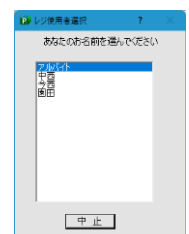
④. サーバー変更

サーバーパソコンが変更になる場合に使用します



⑤. レジ担当変更 (レジ担当者変更)

途中でレジ担当者が変わるときに使用します



55. レジ処理

①. [金種登録画面](#)

お釣りの枚数を設定できます

POS 設定で

- 固定
- 前日の残高
- しない

3 通り設定ができます。

しないに設定するとこの画面は表示されません

金種名	単価	枚数	金額	区分コード
壹万円札	10,000	0	0	現金
五千円札	5,000	2	10,000	現金
二千円札	2,000	0	0	現金
壹千円札	1,000	30	30,000	現金
五百円玉	500	10	5,000	現金
百円玉	100	50	5,000	現金
五十円玉	50	30	1,500	現金
十円玉	10	50	500	現金
五円玉	5	10	50	現金
一円玉	1	10	10	現金
図書券	1	0	0	図書券
合計		192 枚	52,060 円	

②. [レジ画面](#)

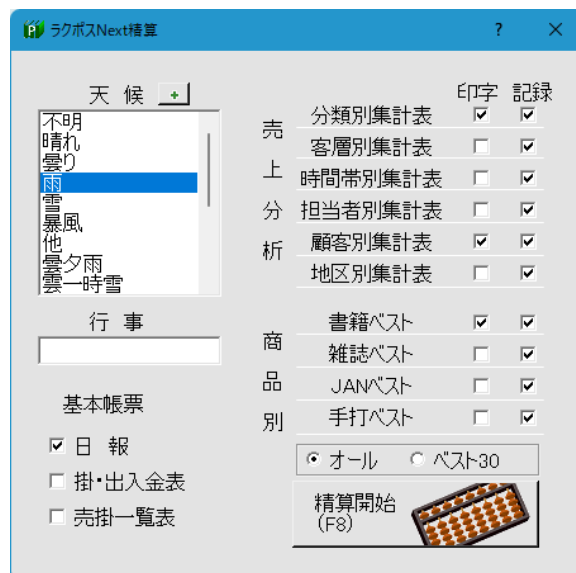
商品コード	Cコード	分類	商品名	単価	冊	金額	税	率	P率
9784334951658	0095	コミック	「山奥ニート」やってます。	1,500	1	1,500	外	10	200
9784398767769	0326	地図旅行	'20 比良山系 武奈ヶ岳・赤...	1,000	1	1,000	外	10	200
4910010010721	07		小 学 一 年 生	500	1	500	外	10	200
4910174330420	4	雑誌	PEAKS 4	1,300	1	1,300	外	10	200
4903333187560		その他書籍	ギンソール ガム ライムミント ファ...	700	2	1,400	外	8	200
4901991641585		その他商品	4901991641585	100	1	100	外	8	200
			外税消費税額(10%)	0	0	430		10	
			外税消費税額(8%)	0	0	120		8	

[レジ操作](#)

- ①. 商品のバーコードを読み取る<書籍 2 段、雑誌、JAN>
- ②. 手打商品<商品キー、分類、直接入力>
- ③. 商品券、電子マネー<図書カード、PayPay、地域商品券等>
- ④. ポイント機能
- ⑤. キーメニューや処理メニューでの操作

③. 精算

印字する帳票と売上分析（印字、記録）にチェックして精算処理をおこないます



56. その他の処理メニュー

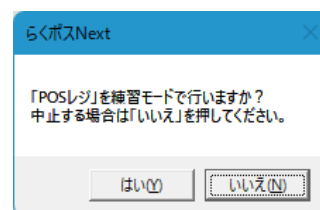
①. レシ練習

レジ操作の練習ができます。

出来る操作はレジ画面と同じです。レジ画面は通常の画面とは一部の配色が異なります。

レシートも通常と同様に印字されます

通常の POS レジ処理と交互に行っても問題ありません。



②. 売上明細

未清算、もしくは精算済の売上明細をレシート
プリンター（ジャーナル）か
プレビュー表示からの印刷（A4 用紙）するこ
とができます。

精算済データを残しておくとデータサイズが大きくなり動作に影響するので、古いデータを削除することも可能です。

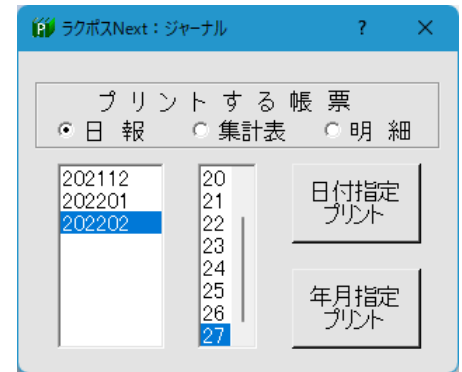


プレビューからの印刷

[illegible]

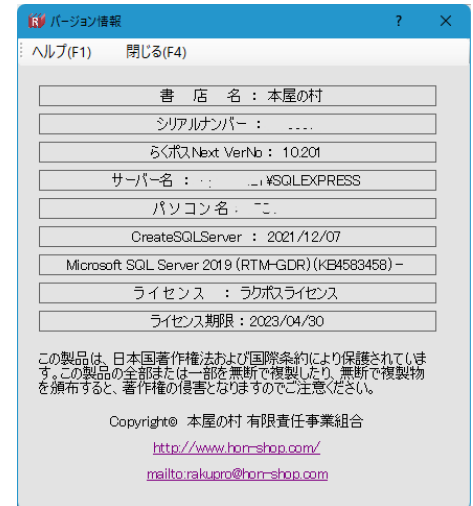
③. ジャーナル

レジ精算で記録したデータをレシートプリンターで印字できます。



④. バージョン情報

らくぽス Next のバージョン、ライセンス期限などの確認をおこないます

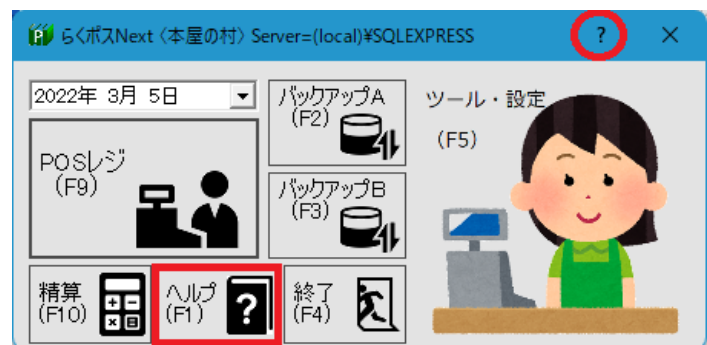


詳しい操作方はヘルプをご覧ください

ヘルプの開き方

<それぞれの画面から>

- 画面右上の  をクリック
- キーボードの F1 キーを押す
- (メニュー画面では)「ヘルプ(F1)」ボタンをクリック



POS 機器について

レシートプリンター (必ず必要)、ドロア (あった方がいい)、カスタマディスプレイ (なくてもいい) は品番指定です
いずれも EPSON 製

- レシートプリンター : TM-T88 (Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ、Ⅵ、Ⅶ) シリアルもしくは USB 接続
- ドロア : DSA-35ED、DMA-48ED、DLA-58ED (レシートプリンターに接続)
- カスタマディスプレイ : DM-D110 (シリアル接続推薦)

別途電源が必要です

本屋の村 (ブックスふかだ) で斡旋しています。ご相談ください。